



ひどい便秘に悩んでいます。昨年7月から飲み続ける薬センノシドのことで気になることがあります。長期間使用すると効果がなくなると聞きました。どのような薬で、今後も飲み続けていいのでしょうか。

(82歳、女性)

慢性便秘症

1年以上便秘に悩んでおられるとのこと、慢性便秘症といわれる病態のようです。

原因には大腸がんなど病気によるものと、大腸機能の問題によるものがあります。がんなどの病気がなく、排便困難や排便回数減少、硬便、残便感などがある場合、症状に合

耐性や、内服なしでは便が出にくくなる習慣性が現れる恐れがあります。

慢性便秘症の原因にはいろいろな要素が複雑に関与していることも多く、特に近年の高齢化社会では、加齢による骨盤底筋群協調運動障害や直腸収縮力低下が便秘を助長さ

因となる基礎疾患や常用薬▽便潜血などの定期検診を受けたい経験といった情報を参考にします。基本的には酸化マグネシウム、ポリエチレングリコール(商品名モビコール)などの浸透圧性下剤を基本として、効果不十分であれば胆汁トランスポート阻害薬

による死亡数は女性の1位、男性の2位を占めていますので、便通異常を感じた場合、自己判断で単なる便秘とは判断せずに、消化器科を受診して内視鏡検査の必要がないか相談するようにしましょう。

◇第1、3、4日曜に掲載
（桃井寛仁〓神戸市西区、もいクリニック）

内視鏡検査、必要か相談を

わけて下剤で排便を促す必要はありません。

センノシドは大腸の蠕動を強めて排便を促す「大腸刺激性下剤」に分類されます。便秘を悪化させることはありませんが、長期間使用すると同じ容量では効きにくくなる

せている可能性があります。このような場合は、まずは食事の時間や内容を適正化し、適度な運動を取り入れて、規則的な生活で排便リズムを作ることなどが重要です。

薬物治療を行う際は、問診の際に、便の硬さ▽便秘の原因

（同グーフイス）、上皮機能変容薬（同アミティーザ）などを併用します。これらでも十分でなければセンノシドやセンナといった大腸刺激性下剤を短期的に使うこととなります。

いずれにせよ、大腸がんに